



富山神通ライオンズクラブスローガン 『高めよう神通の奉仕の心と和の絆』

ライオンズクラブ国際会長テーマ

『変化への挑戦』

334複合地区スローガン

『情熱と探求』

334-D地区スローガン

『地域に暖かいふれあいと、 よろこびのあふれる奉仕を。』



Lions Clubs International
DISTRICT 334-D 2007-2008



大久保会長より廣田会長へ
(平成19年7月5日)

会長挨拶

半期を終えて

富山神通ライオンズクラブ
会長 L 廣 田 勉



「高めよう神通の 奉仕の心と和の絆」をクラブスローガンに掲げ、会員の皆様と心を一つに今年度の活動をスタートして、はや半年が過ぎました。今年度の活動目標である青少年健全育成事業「見つめ直そう！くらしと環境 いま昔」を始めとして、これまでの多くのアクティビティに対して、会員の皆様の多大なご協力とご支援に、心から感謝を申し上げます。国際会長の「変化への挑戦」を受け、例会でのITの活用、情報の双方向化、ファミリー例会、会員増強のための新たな方策など、皆様と共に取り組んで参りました。また今後は、PR活動の推進、最終年度となるCSF など、会員の皆様、地域社会の皆様の要請に応えるよう努力する事が、会長に課せられた大きな責任だと感じております。1961年度の国際会長ベア・G・ストールは「ライオニズムの偉大さはどこにあるか。私たちのアクティビティの中や友情の中、資料の中にもあります。しかし、とりわけそれは会員個々の奉仕をしようという心の中にあります。」と述べておられます。

終わりに、これからのクラブ運営に当たりまして、更なるご指導とご協力を賜りますと共に、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

見つめ直そう！くらしと環境 いま昔

歴史を知り先人たちの知恵を学び、郷土の未来を考える

－ 富山市内産業廃棄物採取処理場、北代緑地公園、北代広場、古洞の森 －

富山市内の小中学生、富山神通レオクラブ、富山神通LCメンバーにて、廃棄物最終処理場と緑地公園を見学し、将来を左右する地球温暖化の問題を考え、今自分たちに何ができるのかを考えるきっかけとする。また、古代文化に触れ、先人たちがいかに自然と向き合いながら社会生活を営んできたかを見つめ直し、自然との共生の大切さを知ってもらう。郷土の歴史文化を知る事で地に根を張った子供が育っていってくれると信じる。そんな期待を込めた青少年育成の一環事業とする。

当日は、光陽公民館で開会式を行い学童、児童らに見学施設やごみ処理に関する資料を渡すとともに「本日のテーマ」を与え専用バスで出発。廃棄物最終処理場と緑地化公園では富山市環境部の職員の方々から、自分たちの出すゴミの処理過程及び、温暖化対策について説明を受けました。

次に北代縄文広場を訪れ、ボランティアの方々から、先人たちがどのように生活し自然と共生してきたかなどを学ぶとともに、縄文土器作りを体験しました。

古洞の森では、普段知り合う機会の少ない他校児童や世代の違う人たちとパーベキューをしながら交流を深め、その後研修室内において、参加児童学童を5つのグループに分け、朝手渡したテーマに基づき、ライオンズクエスト形式でのグループディスカッションを行い、当日学んだ事や将来の為の考えや思いを楽しみながら発表して頂きました。

このグループ討議では、子供たちが和気藹々楽しみながらも、大人以上に環境問題を真剣に考えている姿を見ることができ、又ごみ処理問題も含め、未来の為に自分たちが何をしていくべきなのかといった力強い思いや感想が発表を通して聞く事ができ、我々大人たちも子供たちから学ぶ事も多かったと思います。将来を担う子供たちが現代の環境問題を直視し、過去を学び、未来へ向けて動き出していってくれるのではないかという心強さすら感じられた事業となりました。



光陽公民館集合



グループ討議

上半期を振り返って

ライオンズクエスト・青少年指導委員長 L 永井 秀宗

今期ライオンズクエスト青少年指導委員長を拝命頂き、手探りの中、会長、幹事をはじめ、諸先輩方のご助言を仰ぎ、「見つめ直そう！くらしと環境 いま昔」事業に取り組みました。

この事業では、郷土の歴史を振り返りながら環境問題を取り上げたわけですが、果たして融合するのか不安の中の実施でした。しかし最後に行なった体験発表で、参加した児童、学童たちが、生き生きと発表し、大人以上に環境問題を真剣に考えている事がわかり、またご来賓の方々からも過分なお褒めの言葉を頂戴し、何とか事業としての形になってくれたと安堵致しました。ご協力いただいた関係者、クラブ会員の皆様には心より感謝申し上げます。

後半では、水橋中学校でのライオンズクエストをスタートさせ、次年度につないで行きたいと思います。ご協力の程よろしくお願い致します。



縄文土器作り



ゴミ焼却灰の山

上半期を振り返って

レオクラブプログラム委員長 L 内山 祐治

前年度最終の頃に事業委員長のお声が掛かりレオクラブも何も知らないまま（お断りする理由もなく）云われるまま『ハイ！』と引き受けてしまいました。（身の程知らず）当初は非常に当惑しておりましたが前委員長よりご指導賜り、FCひがしの代表さんへのご挨拶、FCひがし父母の会事務方さんとの連絡などが出来ました。当クラブ事務局さんにはレオクラブメンバーとFCひがしへの各事業の案内状を作って頂き感謝いたしております。お蔭様で7月の松川ベリ清掃奉仕にレオクラブより25名の参加を頂きました。

また、8月のFCひがしのチューリップテレビ杯争奪Jユースサッカー大会では廣田会長、金谷幹事をはじめ沢山のライオンより快くご協賛を賜り有り難う御座いました。また、早朝例会後にも拘らず、協賛パネルや薬物乱用防止運動横断幕を掲示することが出来ました。ご参加頂きました皆様にはお礼申し上げます。

メイン事業「見つめ直そう！くらしと環境 いま昔」ではFCひがしの遠征試合に重なり参加者名簿が遅れご迷惑をお掛けしました。（申し訳ありません）

当日、光陽小学校はじま市内の生徒さんやレオクラブのメンバーと一緒にもらい自分も貴重な体験をさせていただきました。特に古洞の森研修室の体験発表では非常に熱心で積極的な意見交換が行なわれていました。お蔭様で地域の子供たちに資源リサイクル・自然との共生・郷土歴史文化を考える良き機会となり、またレオクラブメンバーには友情と相互理解の精神育成の場ともなったのではないのでしょうか。統括委員長、有り難う御座いました。

下半期も引き続き、レオクラブプログラムの事業にご協力・ご支援の程よろしくお願いたします。



強風の中、開会

早朝例会(呉羽山長慶寺) 8月1日



座禅



五百羅漢清掃

上半期を振り返って

環境保全委員長 L 奥田 一宏

環境保全委員長を仰せつかって半年、諸先輩にご助言をいただきながら、松川公園・五百羅漢そして浮田家の清掃奉仕を無事実施することが出来ました。とりわけ今年度は総曲輪地区老人クラブや太田校下長寿会連合会から例年以上の多数の参加協力をいただけるなど、地域の方々との共同作業の意義と成果の大きさを実感しました。奉仕後、湯茶接待いただいた荒川ライオンにも感謝です。

ところで1月1日からは京都議定書の第一次約束期間がスタートします。地球環境問題を“自分事化”し、一步でも二歩でも前に進めていけるよう次年度につなげていければと思います。来年もよろしくお願いたします。

松川・城址公園清掃奉仕 7月22日



総曲輪長寿会会長の挨拶

納涼例会(千里山荘)LL合同

8月23日



例会



9月

例会 9月6日



誕生祝いの諸氏

3クラブ合同例会 9月25日
富山セントラル・富山西・富山神通



アトラクション

アルミ缶回収 9月12日



北陸コカコーラ、力を合わせてトラック一杯



IRリジョン・チェアパーソン挨拶

10月

浮田家清掃奉仕 10月6日



大田校下長寿会連合会と合同奉仕



作業終了後、連合会の方々と荒川ご夫婦による茶会

3クラブ合同例会 10月23日
大山・昭和・富山神通



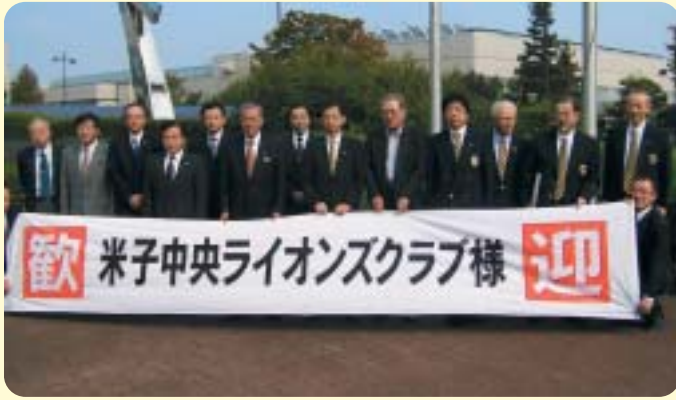
3クラブ合同例会、大山LC会長挨拶



米子中央LC望月会長と当クラブCMと懇談

10月

3クラブ合同例会 米子中央ライオンズクラブ来富 10月23日



富山空港にて出迎え



望月会長挨拶

盲学校生徒さつま芋掘り 10月9日



今年の芋は大きく太い



豊作を収穫

上半期を振り返って 社会奉仕委員長 L坂井 博文

今期もアルミ缶、プルタブ回収事業を実施させていただきました。結果、1800キロを超えるアルミ、スチール、ペットボトルが回収でき、その回収金額にて県立盲学校に携帯型拡大読書器を寄贈することができました。計5回の回収作業でしたが、猛暑の日、冷たい雨の日、それぞれ参加していただいた皆様には本当に感謝しております。お金をあまり使わず、体を使って環境に福祉に貢献できるのはライオンズマンとして誇りに思っています。この事業は、金属の単価にも左右される事業ですのでいつまで続けられるかはわかりませんが、体を使い奉仕することの大切さを改めて実感で

今期のクラブ改革について

ライオンズ情報委員長 L大川内秋弘

ライオンズ誌8月号の国際会長プログラム「変化への挑戦」の中に、「21世紀に向けた質の高い指導者育成への挑戦」が掲げられていた。我がクラブは以前に比べ会員が大分若返ってきました。今後も皆で時々勉強会の場を設け意見交換等を行うことにより、指導者育成とクラブ改革にも繋がって行くのではなからうか.....。

半期を振り返って

テール、ツイスター L森田 忠雄

05年度1RC、06年度1R2Z会員委員長、07年度は廣田会長指導の下、皆さんのご協力を得てT・Tをさせて頂いています。

会員間の親睦を図るのがその任務とされ、また会員の慶事等を紹介してドネーションを頂く役目でもあります。

皆さんのご期待に添えるようあと半年がんばりますのでよろしく願います。



LTの協力を得てTT大奮闘

上半期を振り返って

マール会員拡大委員長 L宮崎 忠一

本年度も例年通り、会員拡大を前提に例会や事業活動の時に声を掛け合ってきました。

また、マール委員会を2回実施し、その度に色々の問題点を提示して話し合い、例会のあり方、楽しい例会、皆さんが自由にライオンズの事について話し合える例会、現在の会員数の維持など.....。

今期に入り3名入会、3名退会という現状です。

40周年に向けて、100名以上という会員増強を目指して、神通ライオンズクラブ員一同をよろしく願っています。



マール会員拡大について説明

「半期を終えて」

L・T(副幹事) L若井 聡志

今期、廣田会長の下、L・T(副幹事)を拝命して、はや半期が過ぎました。

L・Tの仕事も判らないまま、スタート致しましたが、役員の方々、クラブ員の方々に、ご指導して頂きながら今日まで来させていただきました。感謝いたしております。

あと6ヶ月間、自ら進んでライオンズマンとしての知識を身に付け、役員の一員としてクラブのために尽力を尽くす所存であります。



半期を終えて

幹事 L 金谷 正治

当クラブの幹事を拝命させて頂き早いもので半年近くが経過致しました。7月5日に幹事としての初めての例会を進行させて頂きました。例会前日には例会リハーサルを行ない、例会の進め方を確認したり時間をチェックしたりして例会に臨みましたが、何せ初めての経験で気持ちが焦り声も裏返った状態になりながら例会の時間が進んで行ったように思われます。しかし周りの皆様の助言を頂きながら何とか1回目の例会を終了させて頂くことができました。

幹事の努めは例会運営だけではなく運営全体に携わらなければいけない大変重要なポストであるという事を半期が経過して改めて実感しているところです。今後も廣田会長を補佐しながら幹事としての努めを果たして参りたいと思っております。



「ライオンズTimeが.....」

会計 L 吉本 篤司

年齢と共に時間・月日の経過が早まり、四季を通して一年間は「あっ」と言う間に過ぎ去り、日々喜怒哀楽あれど、日記や業務日誌を見直さなければ、三日前・一週間前は何をしていたか忘却して仕舞う昨今です。

歴史ある神通ライオンズの「会計」職を拝命し、半年が経ちますが、何故かライオンズカレンダーの経過（消化）だけが随分と「ゆっくり」なのです。委員長や理事を拝命した頃とは、全く違います。きっと、ライオンズクラブを見守って頂いている神様が、勉強の時間を沢山与えて下さっているのでしょう。

「三人寄れば文殊の智慧」と、会長・幹事をサポートする役目ではありますが、「お荷物」になっているのではと反省ばかり募ります。猛省し残り半期に臨みますので、宜しくお願い致します。

新入会員紹介



L 関 太輔

富山市呉羽にて「セキひふ科クリニック」を開業いたしております。皮膚科と美容皮膚科を中心とした診療の傍ら、禁煙活動に力を入れております。時間の都合をつけてなるべく活動に参加させていただこうとは思っていますが.....。よろしくお願ひ申し上げます。



L 鍛冶 優吉

昨年、私の生活は大きく変化しました。7月に伝統ある富山神通ライオンズに入会し、新しい人達に囲まれた生活がスタート。今までにない刺激を受けて楽しい毎日です。

仕事では北日本放送でコンサートやイベント、販促企画などを担当しています。お気軽に声をかけてください。今後ともご指導よろしくお願い致します。



L 北岡 隆



L 藤田 裕久

11月

街頭献血呼び掛け

11月4日



ファボーレにて

エイズ予防呼び掛け

11月30日



富山駅前にて

12月

クリスマス家族例会

12月20日



会長挨拶

キャンドルサービスのお子さん



冬期派遣学生受入

富山神通ライオンズクラブ(2007.7~12)出席状況

日	会員数	出席者	出席率	内容
7月6日	93名	66名	71%	例会
7月19日	96名	69名	72%	例会
7月22日	96名	44名	46%	松川ベリ清掃奉仕(全員アクティビティ)
8月1日	95名	68名	72%	早朝例会・長慶寺清掃(全員アクティビティ)
8月5日	95名	47名	49%	メイン事業(全員アクティビティ)
8月23日	95名	64名	67%	納涼例会(千里山荘)
9月6日	95名	49名	52%	例会
9月25日	95名	64名	67%	セントラル・神通・西合同例会(全日空)
10月4日	95名	62名	65%	例会
10月6日	95名	33名	35%	浮田家清掃(全員アクティビティ)
10月23日	95名	66名	69%	神通・大山・昭和合同例会(ボルファートとやま)
11月1日	94名	60名	64%	例会
11月4日	94名	29名	31%	献血運動・ファボーレ(全員アクティビティ)
11月15日	94名	69名	73%	100%出席例会
11月30日	94名	18名	19%	エイズ予防呼び掛け(全員アクティビティ)
12月6日	94名	68名	72%	例会
12月20日	94名	65名	69%	クリスマス家族例会(ボルファートとやま)

出席委員長 L 大浦和子

編集後記

PR委員会はクラブのあらゆる行動を記録し、その情報を内外に伝え、正確に効果が上がる様にするのではないかと

今やっと何を言うかとお叱りを受けそうな事を述べて程度の低さに我ながら汗顔して居ります。PR委員経験の諸先輩に沢山ご指導を頂きやっと会報が発行できましたキャビネットはIT化を促進だと八丈を振って居ります会員諸氏よ、HPを見よう!!